

陸上自衛隊第14旅団広報誌



Vol. 196

2025. 6-8

今号の内容

- 01 旅団演習
- 02 各部隊投稿
- 03 陸自ワーキングフェスタ in 四国
- 04 高知県総合防災訓練
- 05 隊員家族投稿 (第14情報隊)
- 06 キーパーソン (第14高射特科隊)

令和7年度旅団演習



第14旅団（旅団長 仲西勝典 陸将補）は、7月中旬、真夏の日差しが照りつける酷暑の日本原演習場（岡山県）において、令和7年度第2次旅団演習を行いました。各部隊は仲西旅団長の要望事項「すべては実任務として行動せよ」を具現化すべく、任務の完遂に邁進しました。

第15即応機動連隊（連隊長 柿内慎治 1等陸佐）は、旅団検閲を受閲し、決死の阻止戦闘により敵の侵攻を阻止しました。

本演習を通じて、隊員一人一人の現場対応力を高めるとともに、部隊全体の結束力を一層強固なものとなりました。



戦闘予行

厳しい戦況下でも冷静かつ迅速に判断するため
部隊間の連携や行動を事前に確認し、即応力を高めた



地形や障害物を最大限に活用した陣地を構築し、敵の攻撃を阻止・撃退

防 御 準 備



阻止 戦闘

火力を効果的に発揮して
味方部隊が有利に展開できる態勢を築き、敵の侵攻を阻止した

「すべては実任務として行動せよ」 旅団演習

第50普通科連隊（連隊長 水関謙作 1等陸佐）は、旅団演習に参加しました。

第1次旅団演習では、120ミリ迫撃砲、81ミリ迫撃砲及び中距離多目的誘導弾の戦闘射撃など、主に部隊間が連携して行動する訓練を行いました。



【120ミリ迫撃砲の射撃】



【実弾射撃の様子】



【水関連隊長による現地視察】

第2次旅団演習では、関係部隊と連携して敵を撃破・阻止等、様々な任務に対応するための練度向上を図りました。



【車載機関銃による射撃】



【警戒】



【鉄条網の構成】

第14高射特科隊（隊長 渡辺大嗣 2等陸佐(当時)）は、旅団演習に参加しました。

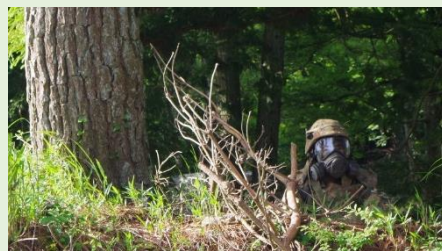
対空戦闘の指揮所及び調整所を開設・維持・運営し、作戦を円滑に進めるための指揮・調整業務を演練するとともに、阻止準備及び阻止戦闘に係る第14旅団唯一の高射特科部隊としての任務遂行能力の向上を図りました。

また、作戦の終始を通じ、敵の火力打撃等の攻撃に備えつつ、状況に応じて射撃位置に展開し対空戦闘の態勢を確立するとともに、被害を最小限に抑え、重要な施設等を守るための能力を向上させました。

引き続き任務の完遂のため愚直に前へ進み、更なる練度の向上を目指します！



【隊容検査】



【ガス攻撃対処中の警戒】



【綿密な調整を実施する幕僚】

第14飛行隊（隊長 桑原正之 1等陸佐(当時)）は、旅団演習に参加しました。

状況に即応した航空機の緊急回避訓練を実施するとともに、第304水際障害中隊と協同し、「水際地雷散布」に係る航空機の懸吊訓練等を実施して部隊相互の練度を向上しました。引き続き、9月に実施される第3次旅団演習に向け、運用の実効性向上を図ります。



【懸吊訓練の様子】



【航空機の偽装】



【歩哨の様子】

「すべては実任務として行動せよ」 旅団演習

第14情報隊（隊長 濱田安彦 2等陸佐）は、旅団演習に参加し、訓練検閲を実施しました。旅団の作戦遂行能力の向上を図るため、情報収集活動を焦点に受閲し、隊長要望事項である「総合戦闘力を結集せよ」を具現化すべく、地形に適応した偽装、警戒自衛戦闘、兵站、情報業務の運営等の練成成果を存分に発揮しました。また第14情報隊にとって初の夜間飛行を成功させました。



【警戒】



【偵察の様子】



【無人機発射装置の開設】

第14偵察隊（隊長 神品秀雄 2等陸佐）は、旅団演習に参加し、訓練検閲を実施しました。善通寺駐屯地では、第一線救護、対特殊武器防護、法令試験などを実施しました。訓練間においては、監視哨及び徒歩による偵察を行い、継続的な監視により、細かな情報を入手して敵情解明に資する情報を収集するなどして、任務を完遂しました。



【隊容検査 第一線救護】



【斥候】



【無線通信】



【隊容検査 特殊武器防護】

第14特殊武器防護隊（隊長 松田秀司 3等陸佐）は、旅団演習に参加し、訓練検閲を実施しました。仲西旅団長の指針である「すべては実任務として行動せよ。」を受け、第14旅団の対特殊武器戦能力の向上とともに、実任務に通用する特殊武器防護隊の創造のため、本部・偵察・除染それぞれのチームが一丸となり、任務完遂に向け邁進しました。



【汚染した傷病者を搬送】



【除染所にて汚染した車両を除染】

「すべては実任務として行動せよ」 旅団演習

第14後方支援隊（隊長 渡邊修 1等陸佐）は、旅団演習に参加し、訓練検閲を実施しました。

今回は、第15即応機動連隊に配属された後方支援部隊を対象に、検閲を行い、第14後方支援隊長（渡邊1佐）は「任務の完遂」「非戦闘損耗の絶無」を要望事項としてあげました。

検閲では、『直接支援部隊としての各種行動が来ているか』・『任務遂行を第一に野整備支援を完遂しようとしているか』の2つの観点から、部隊行動・隊員一人ひとりの基礎動作について評価しました。



【士気の鼓舞】



【警戒】



【WAPCの回収】



【ドーザの回収】

準備を万全に整え、心を一つにして本訓練検閲へ臨み、第14後方支援隊長（渡邊1佐）の要望事項をもとに、私の行動を秘匿しながら故障整備・車両回収等の野整備支援を行い、各種施設の開設・維持・運営を実施して、任務を完遂しました。

安定して途絶えない通信を確保せよ！

第14通信隊（隊長 脇田祐一郎 2等陸佐）は、7月上旬、善通寺駐屯地において令和7年度第2回旅団システム通信訓練を実施し、第14旅団の各隷下部隊と配属協同部隊が参加しました。

本訓練の目的は、今後の大規模演習に向けた旅団システム通信組織の構成要領を点検するとともに、通信が途絶えた際の復旧要領の確認及び配属協同部隊との連携を図ることです。日頃から多くの部隊と共同で通信訓練を実施することで災害時等においても必要な通信を確実に確保することができます。



併せて、本訓練において更なる進化を図るべく、作戦に必要な強力で途絶えない通信を確保するための様々なシステムの検証を実施しました。



【アンテナ建柱】



【器材説明】

近接戦闘の局限 第1次隊野営訓練

第14旅団司令部付隊（隊長 玉置徳和 3等陸佐）は、あいばの演習場（滋賀県）において、隊野営訓練を行いました。市街地における警備要領を訓練するため、市街地演習場を使用し、交戦訓練用装置（銃から光線を出すことができる装置）を活用した、不審者の侵入を想定した銃撃戦闘訓練を実施して、隊の戦闘力を向上させました。



【周囲の警戒】



【「不審者発見！」出動の様子】

目的と実践を意識せよ

第15即応機動連隊（連隊長 柿内慎治 1等陸佐）は、令和7年度連隊野営訓練を行いました。

第1次野営訓練では、車列警護、特殊部隊（SF）対処、警戒、情報・障害及び火力の連携した戦闘を昼夜にわたり実施し、部隊行動に関する基礎の練度向上を図りました。また、連隊狙撃集合訓練を実施し、狙撃手の育成及び技術の習得と技能の向上に努めました。

第2次野営訓練では、訓練検閲を行いました。

第15即応機動連隊長（柿内1佐）は、受閲部隊に対して「目的と実践を意識せよ」「作戦的に思考、行動せよ」の2点を要望し、各指揮官を核心として部隊の戦闘力の組織化に係る演練を実施し、作戦遂行能力を向上させました。

この訓練で得た教訓等をもとに、連隊は、今年度も引き続き一丸となって任務に邁進していきます！



【対戦車火器を指向する隊員】



【逃走する不審者の捕獲】



【分隊員に対する命令下達】



【敵徒歩兵に対する車上射撃】

夏の思い出を彩る あやうたサマーコンサート♪

第14音楽隊（隊長 平林誠 1等陸尉）は、7月21日に丸亀市綾歌総合文化会館アイレックスで開催された「あやうたサマーコンサート2025」に、昨年に引き続き出演し、迫力ある演奏を披露しました。



第1部では軽快な「キャンディード序曲」に始まり、令和7年度吹奏楽コンクールの課題曲である行進曲「メモリーズ・リフレイン」と「Rhapsody～Eclipse」の2曲に加え、クラリネットソロ演奏でユーモアな演出に溢れた「インマー・クライナー」、さらに吹奏楽の定番として知られる「吹奏楽のための第1組曲」などが披露され、隊員の高度な技術により聴衆を魅了しました。

第2部ではトロンボーンパートをフィーチャーした「トレドの剣」や、映画公開で再び注目を集める「鬼滅の刃メドレー」、そしてアニメ『マクロスF』の人気曲「ライオン」が原曲通りデュエットで歌唱されるなど、ポップスステージにより会場は大いに盛り上がりました。中でも第14音楽隊恒例の聴衆参加型企画「クイズ ソファミレどん!」も行われ、会場には笑顔と拍手があふれました。



また開演前には、ステージ上においてトロンボーンパートによるウェルカムコンサートや、打楽器パートによるプレコンサートが行われ、来場者をあたたかく迎え入れる演出も好評を博しました。今年も第14音楽隊の多彩で魅力的なステージが夏の思い出を鮮やかに彩り、より地域に親しまれるひと時となりました。

地域と共に

第14施設隊（隊長 山北幸太郎 2等陸佐）は、地域と自衛隊を繋ぐ架け橋として、多岐にわたる広報活動を行っています。駐屯地見学や職場体験学習などを積極的に行い、普段見ることのできない自衛隊の活動や営内生活の状況を間近で体験してもらうことで、自衛隊そして徳島駐屯地への理解と信頼を深めています。

さらに、駐屯地協力団体や地域の小学校との交流も活発的に行い、子供たちに自衛隊の「カッコよさ」と「やりがい」を直接伝えることで、未来を担う若者たちに夢や希望を与え、自衛隊の魅力を力強く発信しています。これらの活動は、徳島県における募集基盤の拡大にも大きく貢献しており、第14施設隊はこれからも「地域と共に」歩んでいきます。



【友の会（駐屯地協力団体）夏季交流会BBQ】



【職場体験学習】
（体験搭乗）



【夏休みちびっこ大会】
（ロープワーク体験）



【室戸阿南海岸国定公園
ウルトラマラソン大会】
（物資輸送支援）



陸自ワーキングフェスタ in 四国



第14旅団（旅団長 仲西勝典 陸将補）は、7月5日、善通寺駐屯地において「自衛官」という職業の魅力を発信するため、募集対象者やそのご家族に、陸上自衛隊の活動をより身近に感じていただけるイベント『陸自ワーキングフェスタin四国』を開催しました。

陸上自衛隊の16個の職種について、各隊員から説明を行い、日頃どんな仕事をしているのか、どのようなスキルが身に付くのかなど、将来「自衛官」として働く自分の姿をイメージアップできるよう、それぞれの職種の魅力を最大限にアピールしました。



各職種のプロたちが特殊な装備品を分かりやすく説明し、参加者は興味深く聞いていました。



イベント全体を通して陸上自衛隊について『見る・聞く・触れる』といった体験を重ねることで、参加者の記憶に残る貴重なイベントとなりました。



高知県 総合防災訓練

訓練は実任務の備え

第50普通科連隊（連隊長 水関謙作 1等陸佐）は、高知県立春野総合運動公園で実施された、令和7年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバルに参加しました。

防災訓練では、南海トラフ地震を想定し、県・市町村及び各防災関係機関が連携した訓練を実施して、総合的な防災体制の確立を図りました。

第14旅団は、各種災害を想定し、万全の準備を整え日々の訓練を重ねています。



【警察犬の反応を手掛かりに、遠隔カメラで倒壊家屋内を確認する様子】



【倒壊家屋の入口を確保し、被災者を救出し、医療従事者へ引き継ぐ様子】

ジンジードー

ようこそ、第14旅団へ！

第14高射特科隊長
（陸上幕僚監部から）
2等陸佐 岩月 賢二

第14飛行隊長
（統合幕僚監部から）
2等陸佐 齋藤 翔平

第14旅団司令部 法務官
（小平学校から）
3等陸佐 宮本 崇弘

第14旅団司令部 総務課長
（第2師団司令部から）
2等陸佐 乙部 裕治

第14高射特科隊長
（統合幕僚監部へ）
2等陸佐 渡辺 大嗣

第14飛行隊長
（教育訓練研究本部へ）
1等陸佐 桑原 正之

第14旅団司令部 法務官
（北部方面総監部情報部へ）
3等陸佐 宮崎 慎也

第14旅団司令部 総務課長
（徳島駐屯地業務隊へ）
2等陸佐 土橋 晃輔

お世話になりました

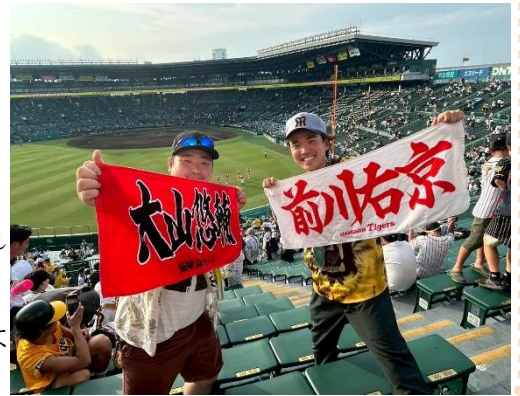
「兄貴」として 第14情報隊 3等陸曹 高橋駿太

私には年の離れた弟がいます。7才という年の差で、私も自衛隊生徒で入隊したこともあり、気が付けば家族・弟と共に過ごした時間よりも離れて過ごした時間のほうが長くなっています。そのため、弟から見れば私は、「兄」よりも「親戚のおじさん」みたいな立ち位置じゃないか、という認識でした。

私の記憶の中の弟は体も小さく、面倒くさがり屋で大人しくても我が強く、勉強もそこそこだった印象だったのですが、気が付けば体も大きくなり、大学へ進学し、能登地震にもボランティア活動で2週間現地入りしたりと自分の記憶の中の弟よりも立派な人間へと成長しており、兄として嬉しく、誇りに思いながらも、どこか遠くへ行ってしまったような寂しい思いも同時に感じていました。

そんな弟と初めて予定を合わせて野球観戦に行った時、ふと弟の口から「兄貴は俺よりも早くに家から出て自衛隊で頑張ってるんやから頭が上がりへんよ」と言われ、嬉し恥ずかしい気持ちと同時に、「こうやって応援してくれる家族のためにも頑張らんといかんあ」と改めて考えさせてくれました。

立派に成長した弟に対しても胸を張って、そして誇りに思ってもらえるような「兄貴」として今後の職務に励んでいこうと思えたひと時でした。



【弟とツーショット(左:高橋3曹)】

四国の防空を担う最後の砦！



今回は、対空作戦の骨幹部隊である
第14高射特科隊に所属する檜2曹にスポットを当てていきます。



第14高射特科隊で勤務する隊員は、陸曹に昇任すると千葉県にある高射学校(下志津駐屯地)の「11短SAM課程」に教育入校して、陸曹として必要な資質の涵養及び操作員として必要な知識と技能を修得します。



- 部隊 ▶ 第14高射特科隊
まき りんたろう
- 氏名 ▶ 檜 凜太郎
- 出身 ▶ 広島県東広島市
- 趣味 ▶ 映画鑑賞
サスペンス・SF

日々練度向上に勤しむ檜2曹の真剣な眼差しからは、令和7年度対空実射訓練に対する熱意が窺えます！

檜2曹に聞きました どんな仕事してるの？

私は愛媛県松山市に所在する第14高射特科隊に所属しており、11式短距離地对空誘導弾(短SAM)の発射班長として勤務しております。発射班長は、短SAM発射装置の操作及び班員の指揮を行う役職です。

私は日々の訓練や業務等で上官や班員とよくコミュニケーションを取り、問題点を共有・改善し業務の正確性を高めていくことを心掛けています。今後も旅団唯一の対空戦闘部隊に所属している自覚を持ち、任務に邁進してまいります。

周りの方に聞きました 檜2曹はどんな人？

性格は真面目でユーモアもあり責任感が強く自ら率先して行動し、皆を引っ張ってくれる存在です。

訓練においては、抜群の指揮能力及び技能を発揮し、小隊長を補佐するだけでなく、班員を指揮しながら対空戦闘のプロフェッショナルとして、愚直に取組む姿勢は尊敬に値します。檜2曹は部隊にとって信頼の厚い隊員であり任務達成に寄与してくれる存在です。

第14高射特科隊 村上3曹

四国4県 イベントスケジュール

第14旅団は、装備品展示や音楽演奏などで様々なイベントに参加しています！
皆様のご来場お待ちしております♪

9/27
土

かがわ 防災フェスタ 2025

高松市消防学校で
制服試着体験や
装備品展示を行います👤🚒

第14音楽隊が
演奏を行います♪

10/4
土

北徳島分屯地 開設16周年記念行事

北徳島分屯地で
海上自衛隊徳島基地
開設67周年記念行事
と合同で記念行事を開催します！

10/5
日

あけはマルシェ

宇和文化会館前で
制服試着体験や
装備品展示を行います👤🚒

第14音楽隊が
演奏を行います♪

10/5
日

しらはま 防災フェスタ

しらはま小学校で
装備品展示を行います🚒

10/12
日

でちこんか 2025

奈良河川敷
わんぱく広場で
制服試着体験や
車両展示を行います👤🚒

10/18
土

ワクワク体験 Kids王国in丸亀

丸亀市民広場で
制服試着体験や
車両展示を行います👤🚒

10/19
日

徳島県 防災フェスタ

徳島県防災センターで
制服試着体験や
車両展示を行います👤🚒

10/25
土

香川大学祭

香川大学
幸町キャンパスで
制服試着体験や
車両展示を行います👤🚒

- ・青：徳島県
- ・緑：香川県
- ・オレンジ：愛媛県
- ・赤：高知県

※ 急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。





第14特殊武器防護隊



HP



X



Facebook

14りょだん 検索



第14旅団では、HP・X・Facebookにおいて活動状況を発信しています。
また、HPにおいては第14旅団の紹介やイベント情報などを掲載しております。